

政治学科 新規開講科目「公共政策フィールドワーク」のお知らせ

2017年度 政治学科新規開講科目「公共政策フィールドワーク」は北海道夕張市での夏期実習をはじめ、実習を中心に講義を組み合わせた新しい授業です。興味を持った学生は是非初回授業に参加して詳しい説明を受けてください。

【重要】

本授業の受講希望者や興味を持った学生は初回授業（4月8日（土）3・4時限、外濠校舎 S405 教室）に必ず出席してください。

◆授業について（※詳細はシラバスを参照のこと）

1 授業の概要

「政策・都市・行政」に属し、実習を中心とする6単位科目です。日本の地域社会における政策課題をフィールドワーク（現地調査）を通じて発見し、考察し、人口構造が大きく変化するメガトレンドをふまえ、現実を直視しつつ将来を展望する問題意識と洞察力を養うことを目的とします。

授業は隔週土曜日に2時限の連続で行います。また夏期に北海道夕張市で調査実習を行います。

2 定員

45名（事情により変更の可能性があります）

※受講希望者が多い場合は、1年生の受講を優先します。

※受講生が少ない場合は、休講になる可能性があります。

◆夏期実習について

1 日程

夏休み期間中の9月11日～15日に北海道夕張市にて夏期実習を行います。

2 調査実習内容

夕張市役所の協力により、夕張市役所、同市議会、社会福祉協議会、市民活動団体等を訪問予定です。他では経験できないまちづくりの実際を学ぶことができます。

3 実習費用

（現地費用）45,000円程度

※集合場所および解散場所 新千歳空港もしくは札幌市内を予定しています。

※自己負担で新千歳空港もしくは札幌市内での集合・解散となります。

集合場所への往路、解散場所からの復路の旅費は夏期実習費用に含まれません。